

市P連だより

あきたっ子

平成22年12月20日

No.111



発行 秋田市PTA連合会 市P連シンボルマーク
編集 総務広報部
事務局 秋田市山王二丁目1-53山王21ビル内
☎866-2248 FAX 866-2252
E-mail:akitapta@cna.ne.jp
http://www.akita-pta.jp/

子どもたちが新世紀の担い手として成長してくれることを願い、「あきたっ子」としました。

河辺小学校

「河小40周年 輝く笑顔 心あわせて」



クラブ活動の発表から「河辺太鼓」

旭川小学校

光のタイム 一人一人の夢「絆」



全校群読「だいじょうぶはおまじない」

がんばりました！学習発表会

各校に子どもたちの元気な声がひびきました

10月30日（土曜日）

桜小学校

「夢にチャレンジ 笑顔満開 桜っ子」



6年生は、社会の学習を生かして時代劇に挑戦

戸米川小学校

「一人一人が大活やく！笑顔が かがやく 学習発表会」



5・6年生による迫力ある雄和太鼓

目次

| | | | |
|-----------------------------|---|-----------------------|---|
| ◇学習発表会の様子..... | 1 | ◇生活安全部の活動報告..... | 4 |
| ◇PTA東北大会PR..... | 2 | ◇私たちの地域と活動..... | 5 |
| ◇東北PTA連絡協議会 会長表彰 受賞校から..... | 2 | ◇平成22年度 球技大会結果報告..... | 6 |
| ◇スナップあきたっ子 拡大版..... | 3 | ◇表紙写真説明..... | 6 |
| ◇「かづの大会」に参加して..... | 4 | ◇あとがき..... | 6 |

みんなでPTA東北大会を盛り上げよう

事務局長 伊藤 仁

第43回東北ブロック研究大会が、いよいよ来年、ここ秋田県で開催されます。
今大会のスローガンは、

美の国 詩の国 秋田で語ろうPTA

～子どもたちのために いまできること
これからのこと～

となっており、PTAの組織や運営、子どもの健康と安全に関する教育など、様々なテーマについて語り合う分科会と、記念講演が楽しみな全大会との2部構成で開催され、東北各地より約2000名の方が参加される予定です。

秋田県らしいおもてなしの心を持って、参加される皆さんに、「この大会に参加して、秋田に来て良かった」と思っていただけのような大会にしようと、全大会を担当する秋田市PTA連合会でも準備を進めているところです。大会の成功に向けて、会員の皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。

★開催期日 分科会 平成23年9月17日(土)
全大会 平成23年9月18日(日)

★会場 分科会 秋田市以外の県内6会場
全大会 秋田市文化会館



「八戸大会」(9月12日)にて 秋田県大会のPRをしました

東北PTA連絡協議会 会長表彰 受賞校 9月12日(日)

東北PTA表彰受賞の喜び

秋田市立太平小学校
PTA会長 飯塚 喜弘

この度、東北PTA表彰を受賞することができたことは、会長の任を仰せつかっている自分にとっては喜びよりも驚きが大きく、非常に光栄であるとともに比例した責任が押し掛かります。

本校は緑豊かな地域であり、四面田園に囲まれた穏やかな地域です。小規模校であり、数年前に複式学級も経験しています。児童数が少ないということは当然保護者も少ない状況であり、限りなく一人一役に近いものがあります。保護者個々人が児童への想いや希望を胸に日々の活動に繋げることでPTA各事業がスムーズで効果的に運営できています。この団結した姿勢は一会員として心より嬉しく思います。

児童の登下校や校外学習では、地域性が色濃く関わります。児童はランドセルに大きな鈴を付け、リンリンリンの音とともに登下校します。山に囲まれた地域で季節によって熊の出没という驚異にさらされます。地域の諸先輩の大多数は「太平小学校見守り隊」に入隊いただき、児童の安全を担保してくれます。登下校する児童に「気をつけてまっすぐ帰れな」と声をかけてください。地域全体が児童を皆の宝であるかのように、大切に育むぬくもり溢れる地域です。

また、大門校長先生を中心とした教職員が一体となって、学校教育「かしこく・やさしく・たくましく～元気に登校、笑顔で下校～」を掲げ、目標の一つ一つを具現化し児童の個々人の特徴を踏まえ、普段の関わりの中から自主性を重んじた教育を施してくれます。

この恵まれた環境にて過ごせることを感謝しつつ、東北PTA表彰受賞校に恥じないよう、今後もPTA会員の一人として努力いたします。



会員の皆様に感謝

秋田市立將軍野中学校
PTA会長 鎌田 悟

この度、東北PTA連絡協議会より会長表彰をいただきました。特別なことをしている訳でもなくこのような表彰を受けることに戸惑いもありましたが普段の地道な活動が評価されたものと思ひ会員一同喜んでおります。

輝流WAVE(学校公開)において生徒と交流の場としてのお茶席体験コーナーは地域の皆様のご協力のもと長年続けておりますが、お手伝いくださる地域の方も生徒たちにも大変好評です。

又、PTA会員による声かけ運動や、巡回指導の効果もあり毎朝生徒たちの元気なあいさつを聞くことが出来ます。

誰にでも出来るちょっとしたことの積み重ねが大事だと実感しております。歴代役員、会員の皆様、これを継続している現会員の皆様のお陰とっております。

最後にこの度の表彰に際しまして市P連の会長はじめ多くの方々のお世話になりましたことに感謝申し上げます。



スナッフ あきたっ子 拡大版

河辺小学校



10月5日(火)「なべっこ集会」

河辺小学校では、毎年なべっこ集会を1～6年生までが混じった縦割りグループで実施しています。食中毒などを出さないために、子どもたちは材料を切ったりせず、地元スーパーの協力で続けています。メニューはきりたんぼや豚汁。鍋に下ごしらえされた材料を入れて煮込むだけですが、この日は給食を止めていますから、調理担当の高学年は真剣そのもの。外で食べるお鍋はとにかくおいしい。満足・満腹のなべっこ集会です。

桜小学校



10月14日(木)「全校清掃活動」

校庭やグラウンド、いつも遊んでいる公園、通学路を地域の方々との協力を得ながら行いました。今年から単独で実施し、きれいにすることの気持ちよさを味わいました。高学年はリーダーとしてゴミ分別をしました。

10月17日(日)「桜小まつり」

昨年は、インフルエンザ流行のため中止となった桜小まつりですが、今年は子どもたちをはじめ、保護者や地域の方々がたくさん来場され楽しいひとときを過ごしました。

太平中学校



7月7日(水)

「PTA主催 第4回『親子作品制作』」

今回は、秋田「杉の子クラブ」の方に、ご指導いただき杉の間伐材を利用した『箸作り』を全校生徒と保護者、先生全員が世界に一つのマイ箸を親子協力し、ヤスリで削って立派に仕上げ、とても良い思い出になりました。

9月24日(金)「朝の交通安全声掛け運動」

「おはようございます。交通安全にご協力お願いします。」地域の方々に日頃の感謝を込めて、飲料水と生徒の手作りしおりを運転手に手渡しして交通安全の声掛けを毎年生徒とPTAが協力して行っています。

「かづの大会」へ参加して

総務広報部担当副会長 渡邊 一幸
(上新城小学校PTA会長)

「こころ豊かにたくましく明日を力強く生き抜く子どもたち」の大会スローガンのもと、第三十六回秋田県PTA研究大会「かづの大会」が、十月二十三日から二十四日にかけて、県内各地から五百余名の参加者が湯瀬ホテルに集結し、開催されました。

初日の分科会Ⅰでは、「PTAで考える環境教育」としても身近なe-coworkショップ」と題し、自然のものは自然へ返す「善循環」の重要性を学び、身近な環境問題をPTAでも考えようというお話でした。



分科会Ⅱでは「子どもたちのケータイ利用の本当のリスクいま、保護者が知っておかなければならないこと」と題し、子どもたちの携帯やインターネットによるトラブルの実例を交えながら、子どもを危険から守るため、親としても最新の知識を身につける必要があるというお話でした。どちらも、時代に即応したテーマとあって、活発な意見交換がなされておりました。

二日目の全大会では、「子どもを叱れない大人たちへ」という演題で、落語家の桂才賀氏（昭和五十五年から八年間、人気テレビ番組「笑点」の大喜利に出演）の基調講演がありました。落語家でありながら、法務省少年院篤志（とくし）面接委員という肩書を持ち、ボランティアで少年院を二十年間慰問し続けています。落語を聞かせながら少年たちを指導し、また非行の根底にあることについて理解を深めるため、講演活動をしているそうです。

「怒る」と「叱る」の違いについての話では、「怒る」とは、相手のことを考えず感情にまかせて一方的にどやっつけることで、「叱る」とは、相手がどのように受け止めるかを考えた上で、正しい方向に導くために忠告することであるとの話を聞き、親として、どのように子どもに接しなければいけないかを考えさせられました。

受け取る人によって解釈は違うと思いますが、私は、子どもと真正面から向き合い、必要なときに「叱る」ことが大切なのだと思直に感じました。重いテーマを笑いあり涙ありで、聞き入っていました。

「かづの大会」に参加し、両日とも大変貴重なお話を聞くことができました。また、県内PTA会員が一堂に会し行われた情報交換会も大いに盛り上がり、会員同士の交流が存分に図られておりました。

参加する機会を与えていただいたことに感謝し、報告といたします。

生活安全部の活動報告

安心安全のための研修会

生活安全部担当副会長 田村 浩喜
(川添小学校PTA会長)

生活安全部は、子どもの安心安全に関する活動をしています。今年度は研修会を主体として、子どもと接する様々なお仕事の方々からお話をいただいています。

七月には「少年の行動から見る問題点と地域の役割」について秋田臨港警察署から講話をいただきました。この十二月には「秋田市における携帯のトラブルや現状」について秋田市教育委員会から、また「児童虐待の防止」について秋田市子ども未来センターから講話をいただきました。親が知っていそうで知らない「子どもたちの今」について考えを深める研修会になっています。

また、部会の際に行う地区ブロックごとの情報交換は、生活安全部ならではの活動です。地区がかかえる問題をみんなで協議し、意見交換をしています。

私たちは秋田市PTA連合会の大きな組織を活かし、子どもの安心安全を進める有意義な活動を目指しています。



12月2日 生活安全部部員研修会
情報提供 「秋田市におけるケータイの現状と諸問題について」
秋田市教育委員会学校教育課より
講 話 「児童虐待防止について」
秋田市子ども未来センターより

私たちの地域と活動

東部地区

旭川小学校

旭川クリーン・ウォーク

旭川小学校PTA会長 池田英実

旭川小学校は、豊かな自然と緑に囲まれた市内でも有数の広い学区です。子どもたちは地区のボランティアの皆様に見守られ、元気に登校しております。

十月十六日(土)、地域住民との交流、また親子の親睦を目的に、ごみを拾いながらウォーキングする「第二回旭川クリーン・ウォーク」が開催され、約二三〇人が参加しました。本来であれば第三回目となるはずでしたが、昨年は新型インフルエンザの猛威により断念せざるを得ませんでした。

当日は、出発前に強い雨に降られ開催が危ぶまりましたが、天候の回復を期待し予定通り決行することになりました。目的地の旭川河川公園に到着する頃には実行委員の思いが通じたのか、空はからりと晴れ渡りました。早速、秋田市環境部の職員によるごみの分別講習会が行われ、市のごみ減量キャラクターエコアちゃんとふれあい、子どもたちは大喜び。その後ヤマメの放流をして、地区振興会の皆さんが作ってくれた豚汁をおいしくいただきました。

このことは新聞にも掲載され、多くの地域の方にも周知された事と思います。地域・家族の絆が深まる良い足がかりになったと実感しております。今後も旭川クリーン・ウォークを継続して開催できるように、努力していきたいと思っております。



河辺地区

戸米川小学校

地域の中に「戸米川っ子」

戸米川小学校PTA会長 石井直樹

秋田市雄和地区のほぼ中央に位置する戸米川小学校は、校歌にも歌われている「高尾山」と「雄物川」に囲まれた田園風景の広がる場所に位置しています。

その自然あふれる環境をいかし、今年度は学校近くの田や畑で「田植え」や「稲刈り」、「サツマイモ植え」等を子どもたちが体験しています。

その先生役やお手伝いに活躍していただいているのが、祖父母をはじめとする地域の方々です。農業を初めて体験する子どももの強い味方となってくれますし、作業を通して「食の大切さ」や様々な事を教えていただいています。

さらに、一番のふれあいの場は小学校の運動会です。九月に行われる運動会は地域と共催の形をとっており、子どもたちの種目だけでなく、老若男女全員が参加できる競技が盛り込まれています。参加者が「戸米川」にひとつにまとまる行事です。

この他にも様々な交流の場や活動があり、それらを通じ地域の優しさを受けながら、子どもたちが成長してくれればと、そしてその優しさや想いを、次の「戸米川っ子」に繋げて欲しいと願っています。



平成二十二年度 球技大会結果報告

■九月四日(土)

第四十七回秋田市PTA親睦バレーボール大会

ゴム・ビニールボールⅡ秋田市立体育館
革ボールⅡ茨島体育館

○ゴムバレーの部

〈小学校の部〉

- 優勝 八橋小学校
- 準優勝 土崎南小学校
- 第三位 広面小学校



八橋小学校

○ビニールバレーの部

〈小学校の部〉

- 優勝 土崎南小学校
- 準優勝 飯島小学校
- 第三位 広面小学校



土崎南小学校

〈中学校の部〉

- 優勝 泉中学校
- 準優勝 将軍野中学校
- 第三位 勝平中学校



泉中学校

〈中学校の部〉

- 優勝 城南中学校
- 準優勝 飯島中学校
- 第三位 秋田東中学校



城南中学校

○革バレーの部

〈小学校の部〉

- 優勝 勝平小学校
- 準優勝 広面小学校



勝平小学校

〈中学校の部〉

- 優勝 御野場中学校
- 準優勝 山王中学校
- 第三位 城南中学校



御野場中学校

■九月十八日(土)・十九日(日)

第六十三回秋田市PTA親睦野球大会

秋田市向浜四面球場

〈小学校の部〉

- 優勝 仁井田小学校
- 準優勝 日新小学校
- 第三位 高清水小学校



仁井田小学校

〈中学校の部〉

- 優勝 桜中学校
- 準優勝 秋田東中学校
- 第三位 土崎中学校



桜中学校

表紙写真説明

日々成長する子どもたちには目を見張るものがあります。そこで、今回の表紙写真にはがんばる子どもたちの姿をご覧いただきたく、学習発表会をとりあげました。

各校の特色をいかしたプログラムに、全校生徒の思いを込めたスローガン。それぞれが自分の役割をこなし、一生懸命な子どもたちの姿に感激した皆様も多かったことでしょう。

地域の『あきたっ子』たちが、いつしか世界の『あきたっ子』にはばたくかもしれませぬ。

あとがき

初めて本誌の編集に携わり、たくさんの方々の手を借りて、さまざまな想いの詰まった「あきたっ子」を作りあげる充実感を味わう事ができました。お忙しい中、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。

飯島中学校 (総務部長)

秋元真智子